

習志野市議会議員 新社会の会

藤崎ちさこ

市議会ニュース

2020年10月発行
習志野市袖ヶ浦
責任者 藤崎ちさこ
☎ 090-8312-7845

2020年 9月市議会

今後どうなる？

コロナ感染症の波

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が抑えられない中、季節は台風・豪雨の季節へと移り、昨年の台風・豪雨災害から1年が経ちました。そして今年も既に台風・豪雨による土砂崩れなどの大災害が起きています。コロナ禍による新しい社会・生活様式のくらしの中で、自然災害への姿勢・備えにも新しいものが求められているのではないのでしょうか。

さて習志野市議会は、9月1日に2020年第3回定例会が招集され、9月30日まで議案を審議しました。今議会は、感染症対策を取りながら、2020年度一般会計、特別会計補正予算案、一部条例改正4件、人事案件（農業委員会委員の任命）16件、契約3件、財産案件2件等の審議をしました。主な議案をご紹介します。

◎2020年度一般会計補正予算（第7号）

【補正額】4億2,790万円

【歳出概要】

- ・戸籍・住民基本台帳等事務費
- ・民間認可保育所・小規模保育事業・認定こども園運営費助成事業
- ・病児・病後児保育事業

- ・ひとり親家庭等医療費等助成事業
- ・保育所・こども園・こどもセンター運営
- ・つどいの広場・放課後児童会運営費
- ・新型コロナウイルス感染症対応病院資金貸付事業
- ・小中学校パソコン推進事業
- ・文化振興事務費
- ・新型コロナウイルス感染症学校衛生管理

◎津田沼浄化センター改築工事委託

【補正額】1億9,400万円

【歳出概要】

- ・機器単価・労務単価の値上がり対応

◎手数料条例の一部改正

マイナンバー法の改正により、マイナンバー通知カードが廃止されたことに伴い、通知カードの再交付に係る手数料を廃止するもの。

なお、通知カードを紛失した場合は、マイナンバー記載の住民票の写しを取る、あるいはマイナンバーカードの作成によって、マイナンバーを確認することができる。

◎特例として「防疫作業手当」の支給

新型コロナウイルス感染症に係るもの

支給要件	手当の額
救急搬送等に従事した場合	1日につき 3千円
患者の身体に直接接触し、または長時間にわたり接触する作業に従事した場合	1日につき 4千円

◎市税条例の一部改正

1、個人市民税

- (1) ひとり親に対する控除額 30 万円と寡婦（夫）控除の見直し
- (2) 寡婦及びひとり親（前年の所得金額 135 万円以下）を非課税措置
- (3) 新型コロナウイルス感染症の影響
 - ・キャンセル料発生の場合の補助
 - ・住宅ローン控除の期限の 1 年延長

2、固定資産税

3、軽自動車税

- ・環境性能割の税率 1%軽減の期限延長
2021 年 3 月 31 日まで

4、たばこ税

軽量な葉巻たばこの課税方式の改正、重量比例課税から本数課税に

5、延滞金の割合の特例

- ・徴収の猶予の場合の延滞金について、延滞税・利子税の割合を引き下げる

◎ひとり親家庭の医療費の助成

- ・入院時食事費、通院費、調剤明細書費の自己負担を減らし、助成を拡大する

「9月是世界アルツハイマー月間」(市役所内)



◎谷津小学校解体工事請負契約

【方法】制限付き一般競争入札

【契約金額】2億3,380万5千円

【相手】株式会社 海成

【工事期間】2021年6月30日まで

【工事概要】屋内運動場、東・中央、西・北校舎棟、音楽堂、特別教室校舎棟他

◎続いて、一般質問についてご報告します。

今回の一般質問は、新型コロナウイルス感染症対応のため時間が短縮となりました。私の一般質問は次の通りです。

1、放課後児童会について

【質問1：藤崎】

放課後児童会の運営は、6月以降どのように行ってきたのか、また、自肅の協力に対する、児童育成料の減免はどのようなものだったのか、伺う。

【答弁：こども部長】

入室時の検温、おやつを食べる席が対面とならない配置、食べる時は会話を控えるなどの新たなルール。イベントは対策を考えて実施。6月の児童育成料は、全額減免や半額減免を行った。

【質問2：藤崎】

コロナ禍で自肅協力をして、自宅で過ごす児童の状況把握・相談・フォローなどを行っているのか、伺う。

【答弁：こども部長】

児童の状況把握は実施していないが、相談に柔軟に応じている。自肅に協力する児童が、再登録を希望する場合は、月の途中でも受け入れている。

【質問3：藤崎】

コロナ禍で通常の支援員研修が実施できない中、しっかりした研修の必要性が増しているが、どのように考えるか、伺う。

【答弁：こども部長】

コロナ感染症予防の観点から、職員を一同に集める研修の実施は見合わせ。10月からは職員を少人数ずつに分散し、3密とならない中で研修会を予定している。

2. 高齢者が元気で安心して暮らせるための取組について

【質問1：藤崎】

コロナウイルス感染症禍で「高齢者ふれあい元気事業」が中止となった。その影響はどのようなものか、伺う。

【答弁：健康福祉部長】

多くの町会・自治会が地域まつりや文化祭などを中止する中、高齢者の外出の機会が減る、運動や地域の交流の減少、体力の低下、気持ちの落ち込みなど、心身機能の低下が心配される。

【質問2：藤崎】

「高齢者ふれあい元気事業」がない中で、有効な取組みは何か、伺う。

【答弁：健康福祉部長】

自宅でできるフレイル(加齢によって心身が弱っている状態)予防体操「おうちでできる簡単体操」をユーチューブで配信。広報習志野、高齢者相談センターだより、体操のDVDなどを配布し、周知・啓発する。

【質問3：藤崎】

来年度の高齢者ふれあい元気事業補助金交付の見通しについて、伺う。

【答弁：健康福祉部長】

コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況であるので、今後、適切な時期に判断していく。

【要望：藤崎】 来年度の高齢者ふれあい元気事業補助金は、初めから中止と決めてしまわず、十分な対策の下、可能な範囲で利用できるような形にして頂きたいと要望する。

3. 防災・減災の取組について

【質問1：藤崎】

コロナ禍の下、災害対応にあたり変化したことは何か、伺う。

【答弁：危機管理監】

指定避難所において、感染症に留意した運営として、3密の防止、衛生管理、避難者の健康管理の徹底、避難スペース・新たな避難先の確保など。市指定の避難所の他、在宅避難、親族・友人宅を避難先とするなど、様々な避難のあり方について、市民に周知している。

【質問2：藤崎】

ハザードマップ、地区別防災カルテの見直し、市内の点検・調査を実施し、減災につなげて欲しいが、如何か伺う。

【答弁：危機管理監】

市民が利用しやすいハザードマップの検討、地区別防災カルテの見直しを検討している。側溝などの清掃による道路冠水防止、急傾斜地の点検を実施している。

議案・陳情に対する賛否の理由

【2020年度一般会計補正予算】

民間認可保育所助成事業、ひとり親家庭医療費助成などであるため、賛成。

【マイナンバー通知カード廃止に伴う条例の改正】

個人情報管理にリスクがあるマイナンバー法に関するため反対。

【市税条例の改正】

個人市民税、固定資産税、軽自動車税、延滞金の割合等の負担軽減であるため、賛成。

【PFI契約の変更】

長期のPFI契約は変動要因が多く、度重なる改定の結果、自治体の負担や将来の市民の負担が大きくなるため、反対。

議案・請願・陳情に対する議員の賛否

所属会派	氏名	2020年度一般会計 補正予算	マイナンバー通知カード 廃止に伴う改正	市税条例の改正	PFI契約の 変更
新社会の会	藤崎ちさこ	○	×	○	×
市民の会	宮内 一夫	○	×	○	×
日本共産党	谷岡 隆	○	×	○	×
	荒原ちえみ	○	×	○	×
	入沢 俊行	○	×	○	×
環境みらい	央 重則	○	○	○	○
	市角 雄幸	○	○	○	○
	中山 恭順	○	○	○	○
	市瀬 健治	○	○	○	○
民意と歩む会	木村 孝	○	○	○	○
	佐野 正人	○	○	○	○
	立崎 誠一	○	○	○	×
	宮城 壮一	○	○	○	○
都市政策研究会	平川 博文	○	○	○	×
真政会	荒木 和幸	○	○	○	○
	宮本 博之	○	○	○	○
	鮎川 由美	○	○	○	○
	斎藤 賢治	○	○	○	○
	佐々木秀一	○	○	○	○
公明党	小川利枝子	○	○	○	○
	清水 晴一	○	○	○	○
	布施 孝一	○	○	○	○
	真船 和子	○	○	○	○
	木村 孝浩	○	○	○	○
元気な習志野 をつくる会	田中真太郎	議長	—	—	—
	関根 洋幸	○	○	○	○
	高橋 正明	○	○	○	○
	相原 和幸	○	○	○	○
	飯生 喜正	○	○	○	○
	清水 大輔	○	○	○	○
結果		全員賛成 可決	24 : 5 可決	全員賛成 可決	22 : 7 可決